

# 2016 年 年頭の挨拶

輝く未来のため一歩ずつ  
確実に歩みを進めます



当別町長 宮司 正毅

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、お健やかな新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

国は急速な少子高齢化の進展に歯止めをかけるとともに、活力ある日本社会を維持していくため「まち・ひと・しごと創生法」を公布し、当別町でもおよそ1年間皆様との協議を経て、昨年10月末に「当別町まち・ひと・しごと創生総合戦略」「当別町人口ビジョン」を策定しました。

我が町の特徴を活かし、2040年までに人口2万人を目指すべく、「産業力の強化」をはじめとした4つの基本目標を掲げました。特に人口問題では、「転出人口の抑制・定住促進」「安心して出産・子育てができる環境の実現による出生率の上昇」「新たな移住・定住人口の呼び込みと交流人口の拡大」が鍵となります。

そのために、平成29年度に開業を予定している「道の駅事業」をはじめ、「再生可能エネルギー事業」「小中一貫教育の導入」「まちに人を呼び込む」施策の推進を加速させていきます。

また、町の貴重な財源となる「ふるさと納税」も平成27年4月から12月末現在で4億円を超えることができました。

この3月には、道央圏連絡道路国道337号線の当別バイパス・札幌大橋の4車線化により交通の利便性も向上し、更なる地域経済の活性化の期待が高まります。

今年も全力で町政に臨んで参りますが、住みよい町とするためには、なにより町民の皆様のご参画とお力添えが必要であります。

皆様にとって幸多い年になることを願い、年頭の挨拶とさせていただきます。

